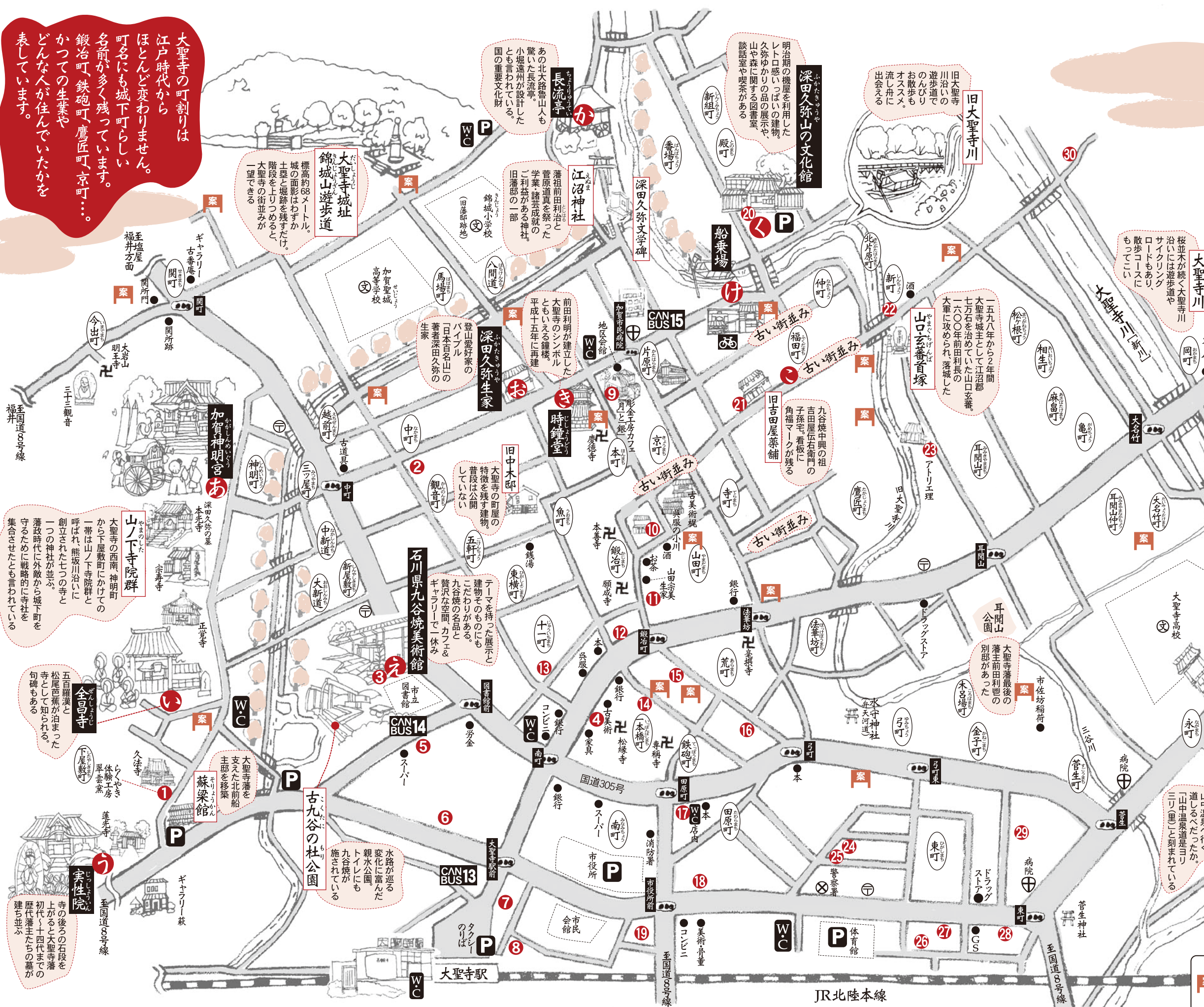


大聖寺マップ



だいしようじ



大聖寺の町割りには江戸時代からほとんど変わりません。町名にも城下町らしい名前が多く残っています。鍛冶町、鉄砲町、鷹匠町、京町...。かつての生業やどんな人が住んでいたかを表しています。

大聖寺城址
大聖寺城址跡
城の面影はわずかに土塁と堀跡を残すだけ。階段を上りつめると、大聖寺の街並みが一望できる。

長流亭
あの大聖寺山人も驚いた長流亭。小堀遠州が設計したとも言われている。国の重要文化財。

深田久弥山の文化館
明治期の機屋を利用したレトロ感いっぱいの建物。久弥ゆかりの品の展示や山や森に関する図書室、談話室や喫茶がある。

旧大聖寺川
旧大聖寺川沿いの遊歩道で、お散歩やおスヌ、流し舟に出会える。

大聖寺川
桜並木が続く大聖寺川沿いには遊歩道やサイクリングロードもあり、散歩コースにもってこい。

山ノ下寺院群
一五九八年から二年間、大聖寺城主として江戸郡七万石を治めていた山ノ下藩、大軍に攻められ、落城した藩主の墓がここにあり、山ノ下寺院群が形成された。

山ノ下寺院群
大聖寺の西南、神明町から下屋敷町にかけての山ノ下寺院群。呼ばれ、熊坂川沿いに創立された七つの寺と一つの神社が並び、藩政時代に外敵から城下町を守るために戦略的に寺社を集めさせたとも言われている。

全昌寺
五百羅漢と松尾芭蕉が泊まった寺として知られる。句碑もある。

蘇梁館
大聖寺藩を支えた北前船主邸を移築した建物。主邸を移築した建物。主邸を移築した建物。

古九谷の杜公園
水路が巡る変化に富んだ親水公園。トイレにも九谷焼が施されている。

実性院
寺の後ろの石段を上がると大聖寺藩初代十四代までの歴代藩主たちの墓が建ち並ぶ。

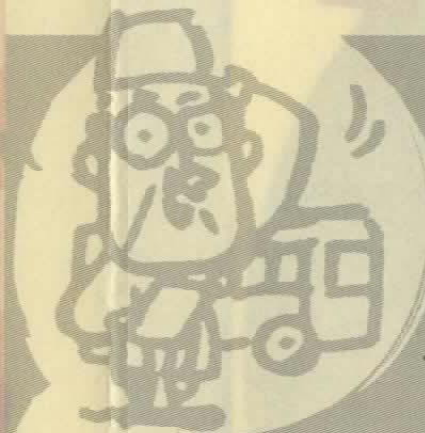
例年二月十日に御願神事が開催される菅生石部神社

至加賀温泉駅

散策モデルコース [約4時間30分]			
	徒歩移動時間	見学時間のめやす	
JR大聖寺駅	めやす	10分	
実性院	5分	約30分	
全昌寺	5分	約30分	
あ加賀神明宮	5分		
お深田久弥生家	10分		
き時鐘堂	5分		
か長流亭	10分	約20分	
け流し舟	5分	乗船約30分	
く深田久弥山の文化館	5分	約20分	
こ古い街並み	5分	約10分	
え石川県九谷焼美術館	15分	約40分	
JR大聖寺駅	10分		

案内看板
城下町大聖寺の歴史や文化に関する情報を見ることが出来ます。





もうひとつの前田家 大聖寺藩



う 実性院 じっしょういん

曹洞宗の寺。大聖寺藩主の菩提寺。全国的に珍しい歴代藩主の墓があるなど、創建以来の面影を今に残しています。「萩の寺」としても知られ、9月上旬頃に見頃を迎えます。

9時～16時30分/拝観料400円/TEL0761-72-1104



か 長流亭 ちょうりゅうてい

大聖寺三代藩主前田利直が休息所として川のほとりに建てました。藩主たちはここで茶をたしなんだり、肘掛窓から魚釣りを楽しんだりしたそうです。江戸時代初期の建物として価値の高い建造物。9時～16時/入場料400円/TEL0761-72-0551/要予約/年末年始及び祭礼時休



い 全昌寺 ぜんしょうじ

曹洞宗の寺。松尾芭蕉が「奥の細道」の途中に立寄り句を残しています。別棟羅漢堂には、五百羅漢すべてが揃っており、必見。自分と似た羅漢像があると言われています。

9時～17時/拝観料500円/TEL0761-72-1164



え 石川県九谷焼美術館

九谷焼専門の庭園ミュージアム。意匠を凝らした庭園に面しています。解放感溢れる空間で色絵磁器の美しさを引き出す展示が魅力。「茶房古九谷」では、お茶やお菓子をどうぞ。

月曜休(祝日除く)/9時～17時/入館料500円
TEL0761-72-7466 ※茶房だけの利用も可



く 深田久弥山の文化館

『日本百名山』の著者、深田久弥の記念館。山に関する資料収集、情報発信、交流の場として山や自然に心を寄せる人々が集い、語り合える館です。喫茶「聴山房」もあります。

火曜休(祝日除く)/9時～17時/
入館料300円/TEL0761-72-3313

さ 菅生石部神社

加賀では白山比咩神社につぐ大社で、古くは朝廷から、中世以降も幕府やこの地を支配した武将から厚い信仰が寄せられました。江戸時代は加賀藩、大聖寺藩の両藩から崇敬を受け、藩祭も行われていました。

TEL0761-72-0412

